

2021年9月 教会行事予定表		
	曜	午 前 午 後
1	水	
2	木	入門講座 18:00
3	金	入門講座（登別教会）10:30
4	土	ミサ 10:00 掃除当番太平洋地区 運営委員会（ミサ後）
5	日	ミサ（箕島師）9:30 （太平洋・白鳥参加）
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	入門講座 18:00
10	金	入門講座（登別教会）10:30
11	土	ミサ 10:00 掃除当番太平洋地区
12	日	集会祭儀9:30（蘭岳・楽山参加） 登別教会ミサ 10:00
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	入門講座 18:00
17	金	入門講座（登別教会）10:30
18	土	ミサ 10:00 掃除当番太平洋地区
19	日	ミサ9:30（蘭岳・楽山参加）
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	入門講座 18:00
24	金	入門講座（登別教会）10:30
25	土	ミサ 10:00 掃除当番太平洋地区
26	日	集会祭儀9:30（白鳥・太平洋参加） 登別教会ミ 10:00
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	入門講座 18:00
1	金	入門講座（登別教会）10:30

2021年度7月からの主日のミサ・集会祭儀各地区対応表			
週	項目	8月	9月
第1主日	ミサ	楽山・蘭岳	太平洋・白鳥
第2主日	集会	太平洋・白鳥	蘭岳・楽山
第3主日	ミサ	白鳥・太平洋	蘭岳・楽山
第4主日	集会	楽山・蘭岳	白鳥・太平洋
第5主日	ミサ	太平洋・楽山	
	掃除当番	蘭岳	太平洋

（注） イ、集会祭儀時は、各主日初めに書いてある地区が司会、朗読を、ミサの時は朗読を務めます
口、掃除は、当日参加した人が当番に関係なく協力して実施する
ハ。指定日に参加出来ない時は、他の地区でも参加自由です



2021
8/8

ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

ユダヤ人はイエスのことばを理解できず去った。 あなたは？



被害体験をもとに語る、いじめの専門家の話から
「物を隠され、あだ名が小学校は『貧乏神』、中学は『便器』。学校はつらい場所でした」と、全国の中中学生に向けて語るのは、評論家の荻上チキさん（40歳）です。（南日本新聞2021年8月3日朝刊）
今は、NPO法人の代表理事をし、いじめの専門家になって多方面のメディアにおいて活躍しています。そして、今の仕事のルーツは小中学校でいじめられたことだと明言されます。彼によると、いろいろ調査してみて、いじめがなぜ起きるのが分かったというのです。

環境が悪くなるとイライラして攻撃的になる
「意地悪な人が一方的に弱い人をいたぶるのではなく、環境が悪くなるとイライラして攻撃的になる。いじめを減らすには環境を改善する必要がある」と。さらに続けます。「学校はストレスがとても多い空間です。先生が怒鳴らず、分かりやすく面白い授業をすれば、いじめは減ります。休み時間を自由に過ごせるようにするのもいい。調査すると、校則が厳しく、集団指導が強いといじめが多かった。逆に先生がよく話を聞く学校は少ない」と。
さらにチキさんは指摘します。「でも、学校は三権分立が機能しにくい不思議な空間です。先生が『校則』というルールを作り、『指導』という政治を行い、違和感があっても門前払い。立法、行政、司法全部を先生が独占しているのです。学校は社会に向かって育つ準備期間のはずなのに、民主主義的に運営されていない」と、世の中と違う空間であると言われます。

健康的な時間を増やすことを意識して欲しい

それでも最後に、中学生に呼びかけます。「皆さんは生きる価値のある存在で、世の中も生きる価値のある社会になっていく。今、おかしくても変えられます。価値がないなんてことはない。・・・大事なのは、学校や家族と触れ合うとき、自分にとって何が健康で、何が不健康なのか判断することです。健康的な時間を増やすことを意識してほしい。柔軟性が大事で、趣味も、これがだめならこちら、と変更できると思います」と励ましの言葉で結んでいます。

名古屋市教委の「いじめ」対応会見は事務的？
今では大きな社会問題化している「いじめ」。ネットニュース（毎日新聞）によりますと、名古屋市教育委員会の幹部が、市立中学校の1年生だった斎藤華子さん（当時13歳）の自殺（2018年1月）について、3日記者会見をし、謝罪したということです。でも、名古屋市の教育委委員会のトップ鈴木誠二教育長は会見に出席していません。冒頭で大川栄治指導部長らが「おくやみ申し上げる」と頭を下げましたが、謝罪への言及がないことを報道陣に指摘され、藤好三知雄指導室長が「大切な尊い命を守れず申し訳ない気持ち。二度と悲劇が起きないようにしなければいけない」と述べたということです。
この報道文だけを読んだ感じでは、わたしには人間味が感じられないんですが、いかがでしょうか。人の「申し訳なさ」の心が感じられず、なんだか「事務的」に処理されている感じがしてしまいます。
些細なつぶやきが原因で始まり、次第に大問題に
人間の社会で、問題が起こるときって、どちらかといいますと、なんでもない、とても些細な「つぶやき」「ささやき」が原因で始まり、時の経過とともに、次第に大きな問題となっていくような気がしてなりません。まずは、自分の中で小さな「つぶやき」が始まり、それも場合によっては、茶目っ気たっぷりの冗談風で始まります。それが、何回も度重なりますと、そのつぶやきを受ける側にとっては負担に変わっていきます。そして肥大化していくのです。

一方で、そもそも人の心の中にある「思い」「期待」は、できることならば実現させたい、自分好みのものが多いです。それもいきなり巨大な、広大なものになるのではなく、いろいろな影響を受けて目標が充実し、はっきりしてきて、その実現の時を楽しみにできるようになっていくこともあります。

ユダヤ人はイエスに大きな期待を抱いていたが…

きょうの福音書のユダヤ人は、まさに、その期待が実現するかもしれない真っ只中にいるということが出来ます。イエスが貧しい人への愛を示し、病人をいやし、弱者の側に立ったメッセージを伝えることに、大いなる期待を抱いていたのです。彼らが長い間待っていたメシアのイメージだったのです。そういう彼らの期待の中で、イエスは「これは、天から降って来たパンであり、これを食べる者は死なない。わたしは、天から降って来た生きたパンである。このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。わたしが与えるパンとは、世を生かすためのわたしの肉のことである。」（ヨハネ6・50－51）と言ってユダヤ人を驚かせました。当然のごとく、「どうしてこの人は自分の肉を我々に食べさせることができるのか」（ヨハネ6・52）と、議論し始めたのです。常識では理解できないところです。それでもイエスは続けます。「はっきり言うておく。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あ

なたたちの内に命はない。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠の命を得、わたしはその人を終わりの日に復活させる。わたしの肉はまことの食べ物、わたしの血はまことの飲み物だからである。」（ヨハネ6・53－55）と言って、頑固に引き下がりません。

「つぶやき」がそれだけで終わらないのが人の世

ユダヤ人の期待はもののみごとに外れ、弟子たちのほとんどが理解できず、イエスのもとを去っていきましました。彼らの救いは、あくまでもこの世的な外圧からの救いでした。「食べて飲んで」イエスと一致すること、ここに価値があるということをイエスは教えられますが、彼らの受け止めは浅いままで終わりました。イエスの救いの業は、ユダヤの田舎町に住む、名も知られていない娘、マリアの「なれかし」という受諾から始まりました。その道のりの途中がどうなるかによって、たどり着く結果に大きな違いが生じます。人はいつも尊い命を生きているからです。冗談が冗談で終わらない、「つぶやき」がつぶやくだけで終わらないのが人の世。一人ひとりがそのことを意識しつつ、・・・受けとめあえる仲間を増やしましょう。



東室蘭教会共同体の兄弟姉妹の皆様

例年になく暑い日々がつづいておりますが、皆様に於かれましては如何お過ごしでしょうか。共同体の皆様もご存知の通り、コロナ禍の為に教会のさまざまな活動が中止となっております。しかし、どのような状況にありましても、神様の力と聖霊の導きを、毎日兄弟姉妹と共に頂いております。ところで、8月に入りましたので、下記の通りご案内致します。

8 /8 日（日）共同墓参 14:00（望洋台）

8 /15 日（日）聖母マリアの被昇天祭ミサ 9:30

被昇天祭のミサは、地区別ではなく、どなたでも参加出来る様に準備致します。

参加者が多い場合は、ホールのテレビを通してまた、距離をまもりながら、マリア様のお祝いのミサを、ご一緒にお捧げしたいと思いますので、宜しくお願い致します。

皆様の為に祈りながら ライヤ フランシス

2021年度第3回運営委員会 議事録

2021年8月(日)10:50～11:40

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1 8, 9月の予定

8月 1日(日)	年間第十八主日、ミサ(楽山・蘭岳地区参加)、11:00～8月の運営委員会
8月 8日(日)	年間第十九主日、集会祭儀(太平洋・白鳥地区参加)、例会予定日 共同墓参(14時望洋台霊園)
8月15日(日)	年間第二十主日、聖母の被昇天、ミサ(全員参加を予定)
8月22日(日)	年間第二十一主日、集会祭儀(楽山・蘭岳地区参加)
8月29日(日)	年間第二十二主日、ミサ(太平洋・楽山地区参加) 室蘭ブロック会議(室蘭教会、13時30分)
9月 4日(土)	ミサ後9月の運営委員会
9月 5日(日)	年間第二十三主日、ミサ(太平洋・白鳥地区参加)
9月12日(日)	年間第二十四主日、集会祭儀(蘭岳・楽山地区参加)、例会予定日
9月19日(日)	年間第二十五主日、ミサ(蘭岳・楽山地区参加)
9月26日(日)	年間第二十六主日、集会祭儀(白鳥・太平洋地区参加)

3.2 ブロック会議(2021.07.18)報告(別紙参照)

室蘭教会との共同墓参は8月8日14時からとした。

次回ブロック会議は8月29日13時30分から室蘭教会。
詳細は別紙参照

3.3 財務報告

別添資料参照。収入は順調、支出は活動休止中のため少なく、財政としては安定。

4. 議事:

4.1 8/15 聖母被昇天の祝日のミサの参加

先月検討のように全員参加可能とする。主任司祭から案内の連絡文を発送する。

4.2 その他

- ・9月5日(日)のミサの司式は簗島神父様に交替。ミサ後可能であれば簡単な茶話会を予定。
年間何回か司祭交代によるミサを実施する(司祭団からの提案)。
- ・9月の運営委員会は、上の理由により9月4日(土)のミサ後とした。

5. 司祭の予定

5.1 ライヤ神父様の予定

- ・室蘭を離れての予定はない。
- ・入門講座は毎週木曜日午後6時から(8/12は休み)。土曜日のミサは毎週午前10時から

5.2ミサ・集会祭儀の予定(未定:当分休止)

8/1 ライヤ師	8/8 集会	8/15 ライヤ師	8/22 集会	8/29 ライヤ師
9/5 簗島師	9/12 集会	9/19 ライヤ師	9/26 集会	

以上

今、教会にはいろいろな花が咲いていますよ。御聖体訪問の折に見てやって下さいね。
花

